森の情景IX

夏をたのしもう! パリ祭 (セーヌ川)と 隅田川の花火 ~フランスのファゴットの名手スタン・ジャックさんを迎えて~

2018年7月16日(月)11時、14時(2回公演)出演:末高明美(ピアノ)、スタン・ジャック(ファゴット)

黒姫童話館童話の森ホール



http://douwakan.com



プログラム

ヘンデル・宇曲・王宮の花火の音楽

グリンカ : ファゴットソナタ

ドビッシー : 前奏曲集第2巻より 花火

ラベル・洋上の小舟

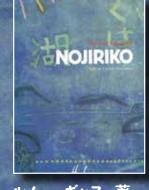
シャンソン :枯葉

ギャヌー : (仏 1947-2018) : 「野尻湖」より<湖水><花火>

クーパー :ジャズ組曲

* コンサートは童話館入館料(600円)にて入場できます。

『一茶のふるさと信濃町をこよなく愛したフランスの作曲家ルノー・ギャヌーさんが今年 1月に70才で亡くなりました。彼が残した作品「6つの一茶の俳句によるピアノ曲」 2007、「野尻湖~小林一茶とマブソンの俳句による7つのピアノ曲」2009より、追悼 の気持ちを込めて演奏します。』(末高明美)



ルノー・ギャヌー著 「NOJIRIKO」(ルモワンヌ社)



末高明美(ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ(教授資格)取得。CD「水織音 MI・O・LI・NE」(レコード芸術準推薦盤)、「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準推薦盤)を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、講座なども行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を努める。洗足学園音楽大学講師。著書に「日本語・英語・フランス語 たのしくうたおう わたしのピアノ練習帳」(ハンナ社)

スタン・ジャック(ファゴット)

1977年、パリ国立高等音楽院を首席で卒業後、ジュネーヴ国際音楽コンクールで銅賞、トゥーロン国際音楽コンクールで入賞する。 第一ファゴット奏者として、ボルドー・アキテーヌ管弦楽団、トゥールズ・キャピタル国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団、ラ・ムール・オーケストラ、パリ・アンサンブルオーケストラで活躍。 現在は、日本を拠点にバスーンの魅力を伝える活動を精力的に行っている。2017年よりシュライバー・バスーンのブランド・アンバサダー。

